

No.01

担当課室	消防本部総務課	事業名	消防施設維持管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	災害活動拠点として市内12か所に消防本部、消防署及び消防出張所が配置されており、総員399名（令和2年10月1日現在）の消防職員が各所属で毎日勤務又は2交替制勤務（24時間勤務）に従事しているが、これら施設の維持管理や環境整備を実施する。				
SDGs（持続可能な開発目標）				8	16
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
46,565 千円	46,730 千円	+165 千円	46,730 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	消防職員数及び年間来庁者数：7,064人	対象1人あたり	6,615 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、産業廃棄物処理手数料を見直して一部増額した。				

No.02

担当課室	消防本部総務課	事業名	音楽隊運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	一宮市消防音楽隊は、消防（又は市）の行事や式典のほか、小中学校での演奏活動を実施している。これらの活動は、火災予防等の啓発活動や生涯学習の一翼を担っており、その演奏活動等の運営管理を実施する。				
SDGs（持続可能な開発目標）				11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
27,703 千円	27,703 千円	0 千円	27,703 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	演奏会聴衆者数：20,000人	対象1人あたり	1,385 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.03

担当課室	消防本部総務課	事業名	教育・研修事業	事業区分	その他事業
事業概要	消防職員の資質向上のため、基礎・専門知識を学ぶ愛知県消防学校や、より高度な専門知識を学ぶ消防大学校への入校、外郭団体が行う研修会や講習会への参加及び業務に従事するために必要な資格の取得を推進し、多様化する社会に対応できる職員を育成する。				
SDGs（持続可能な開発目標）				11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
16,008 千円	16,818 千円	+810 千円	16,818 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	消防学校及び研修等受講者数：103人	対象1人あたり	163,281 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、消防学校に係る研修負担金等を見直して一部増額した。				

No.04

担当課室	消防本部通信指令課	事業名	消防通信指令事業	事業区分	その他事業
事業概要	119番通報の受信、消防隊等への出動指令及び消防救急無線等を活用した通信統制業務を稲沢市と共同で実施する。また、これらの業務を継続するために、指令機器をはじめ、消防救急無線、消防本部内の通信ネットワーク等の機器を適切に維持管理し、消防通信の安定稼働を図る。				
SDGs (持続可能な開発目標)					11
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
53,923 千円	53,494 千円	△429 千円	53,494 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	119番受信件数 : 31,220件	対象1件あたり	1,713 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、災害現場等映像伝送事業の事業費で対応できる分について減額等した。				

No.05

担当課室	消防本部通信指令課	事業名	消防緊急通信指令システム部分更新事業	事業区分	投資的事業
事業概要	稲沢市と共同で運用している消防緊急通信指令システムの地図更新を行い同システムの安定稼働を図る。				
SDGs (持続可能な開発目標)					11
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
13,805 千円	10,642 千円	△3,163 千円	10,642 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	119番受信件数 : 31,220件	対象1件あたり	340 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、地図の更新費用を見直して一部減額した。				

No.06

担当課室	消防本部総務課	事業名	消防のあゆみ写真展開催事業	事業区分	臨時事業
事業概要	市制施行100周年記念事業として、一宮消防のあゆみをテーマに写真展を開催する。				
SDGs (持続可能な開発目標)	4		11		
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
145 千円	145 千円	0 千円	145 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	写真展来場者見込 : 1,000人	対象1人あたり	145 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.07

担当課室	消防本部通信指令課	事業名	災害現場等映像伝送事業	事業区分	新規事業（その他）
事業概要	災害現場における現場状況を活動隊、消防本部に4Gインターネット回線を使用し映像を伝送することで、より正確・迅速に情報伝達ができるため、消防隊および通信指令課にスマートフォンを導入する。				
SDGs（持続可能な開発目標）				11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
0千円	1,743千円	+1,743千円	1,743千円	0千円	
KPI	受益者など（見込）	火災および救助件数：263件	対象1件あたり	6,627円	
査定結果の理由等	担当課からの追加要求の申し出を受け、事業内容及び要求額を精査した結果、妥当であると判断した。 実証実験の結果、現行では4Gでの環境に制限されるものの、これまでにない映像の伝送という新たな手法を通じて、現場活動における指示が迅速かつ的確に行えることが確認されたため、将来的には5Gの活用を見据えつつ、4Gでの実績を積み上げていくべきと判断した。				

No.08

担当課室	消防本部予防課	事業名	災害用街頭消火器等整備事業	事業区分	その他事業
事業概要	震災対策事業として地域住民の初期消火体制に万全を期すため、市内全域に設置している街頭消火器の定期的な更新を行うなどの維持管理を実施する。				
SDGs（持続可能な開発目標）				11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
6,220千円	6,220千円	0千円	6,220千円	0千円	
KPI	受益者など（見込）	街頭消火器設置本数：9,805本	対象1本あたり	634円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.09

担当課室	消防本部予防課	事業名	予防活動事業	事業区分	その他事業
事業概要	火災予防普及啓発活動として、火災予防運動、消防フェア（「きて・みて・たいけん138」）、児童防火作品の募集・展示等を実施する。また、防火管理者の養成、危険物施設や事業所への防火指導等を行い、防火管理体制の確立に努める。				
SDGs（持続可能な開発目標）				11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
1,662千円	1,662千円	0千円	1,662千円	0千円	
KPI	受益者など（見込）	火災予防普及啓発活動（消防フェア、児童防火作品）参加者数：1,584人	対象1人あたり	1,049円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.10

担当課室	一宮消防署本署	事業名	警防事業	事業区分	その他事業
事業概要	災害現場で主に消火活動を実施するとともに救急隊の支援活動等も実施している。平常時防火対象物の立入検査や市民を対象とした消火器取扱訓練等の火災予防活動を行い、さらには常に訓練を行い災害活動に万全を期している。また、これらの警防業務執行に必要とされる物品等の購入等の警防活動全般に関する事務管理も実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					11
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
28,306 千円	28,149 千円	△157 千円	28,149 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	火災等出動件数 : 3,352件	対象1件あたり	8,397 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金を見直して一部減額等した。				

No.11

担当課室	一宮消防署管理課	事業名	救急救命士教育養成事業	事業区分	その他事業
事業概要	救急救命士とは、医師の指示の下に救急救命処置を行うことができる国家資格を有する者であり、心肺停止を含む重症傷病者に対して適切な処置をすることができ、救命率の向上にも寄与している。本事業は、現救急救命士の資質向上のための教育及び新規救急救命士資格取得者の養成事業である。				
SDGs (持続可能な開発目標)					11
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
6,795 千円	6,795 千円	0 千円	6,795 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	救急救命士数 : 94人	対象1人あたり	72,287 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.12

担当課室	一宮消防署管理課	事業名	救急事業	事業区分	その他事業	
事業概要	災害現場では主に傷病者に高度な救命処置を行いながら医療機関へ搬送する活動を行う事業である。平常時は応急手当の普及啓発のため救命講習等を実施し、常に処置訓練や内部研修会を行い、救急活動に万全を期している。また、これらの救急業務執行に必要とされる物品等の購入等の救急活動全般に関する事務管理も実施する。					
SDGs (持続可能な開発目標)					11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額			
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)		
27,367 千円	27,367 千円	0 千円	27,367 千円	0 千円		
KPI	受益者など (見込)	救急出動件数 : 18,626件	対象1件あたり	1,469 円		
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

No.13

担当課室	一宮消防署本署	事業名	救助事業	事業区分	その他事業
事業概要	火災や地震等の災害による脱出不能者の救出活動を主な目的としている。今後、発生の危険性が指摘されている地震災害、テロ災害、土砂災害等においては、多数の脱出不能者が発生することが危惧され、より高度な資機材や救助技術の習得が必要である。これらの災害に対応するため当該事業の継続は必要である。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
7,596 千円	7,796 千円	+200 千円	7,796 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	救助出動件数 : 234件	対象1件あたり	33,316 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、事業用備品購入費を見直して一部増額した。				

No.14

担当課室	一宮消防署管理課	事業名	消防車両等維持管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	消防職員が使用する消防車、救急車その他の消防車両を計67台 (令和3年4月1日現在) 所有している。各車両を適正に維持管理していくため、道路運送車両法に基づく車検や定期点検、故障時の修繕処理、バッテリーをはじめとする車両関係物品等の購入管理を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
35,941 千円	36,257 千円	+316 千円	36,257 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	消防車両等台数 : 67台	対象1台あたり	541,149 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、救急車に積載するオゾン除染機に係る事業用備品購入費を見直して一部増額等した。				

No.15

担当課室	一宮消防署管理課	事業名	ステアーレース開催事業	事業区分	臨時事業
事業概要	毎年ツインアーチ138で近隣の消防本部に参加者を募って開催しているステアーレースの全国大会を開催する。市制施行100周年記念大会として、全国の消防職員及び消防団員に参加を募集する。ツインアーチ138の地上からスタートし、非常階段を使用して階段数513段、高さ100mの展望台まで駆け上がりそのタイムを競う大会である。また、集客のため同日タワーパークで消防フェア「きて・みて・たいけん138」を開催する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			8	11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
2,940 千円	1,700 千円	△1,240 千円	1,700 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	きて・みて・たいけん138来場者数及びステアーレース参加者数 : 9,168人	対象1人あたり	185 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、補助金額を見直して一部減額した。これまでに実績を積み上げた集客性の高いイベントに合わせて開催することで、全国規模の大会として、一層盛り上がることを期待する。				

No.16

担当課室	消防本部総務課	事業名	消防団組織運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	一宮市消防団は1団本部及び25分団で構成され、消防団員として533人が在籍しているが、特別職の地方公務員であり、消防団員の年間報酬、災害出勤及び訓練参加に対する手当、公務災害補償費の支給等の運営管理を行う。また、消防団の業務執行に必要とされる物品購入等、消防団組織全体に関する事務管理も実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	16
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
88,680 千円	88,688 千円	+8 千円	88,688 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	消防団員数 R2.10.1現在 : 533人	対象1人あたり	166,393 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、消防協会負担金等を見直して一部増額した。				

No.17

担当課室	消防本部総務課	事業名	消防団施設等維持管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	災害活動拠点として市内25か所に消防団庁舎が配置されており、これら施設や消防車の維持管理を実施する。また、計25台の消防車を所有しているが、各車両を適正に維持管理していくため、道路運送車両法に基づく車検や定期点検、故障時の修繕処理、バッテリーをはじめとする車両関係物品や消防団員が使用する装備品等の購入管理を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
15,061 千円	15,241 千円	+180 千円	15,241 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	消防団員数 R2.10.1現在 : 533人	対象1人あたり	28,594 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、非接触式体温計等の事業用備品購入費を見直して一部増額した。				

No.18

担当課室	消防本部総務課	事業名	消防団行催事運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	消防団の士気高揚や知識・技術の錬磨、習得を目指し、市長が団員、機械器具を観閲し消防団活動の万全を期すため、各種行催事を行うもの。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
1,434 千円	1,434 千円	0 千円	1,434 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	消防団員数 R2.10.1現在 : 533人	対象1人あたり	2,690 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.19

担当課室	消防本部総務課	事業名	消防施設整備事業	事業区分	投資的事業
事業概要	災害活動拠点として市内12か所に消防本部、消防署及び消防出張所が配置され、同じく25か所に消防団庁舎が配置されているが、これらの施設を適正に維持管理するため、改修工事や修繕工事等を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			8		16
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
16,057 千円	16,660 千円	+603 千円	21,579 千円	+4,919 千円	
KPI	受益者など (見込)	消防職員数及び消防団員数	R2.10.1現在 : 932人	対象1人あたり	23,153 円
査定結果の理由等	市全体の予算規模・部局における優先順位を踏まえて、大和消防出張所内の一部個室化については一旦保留にしたが、事業の優先度を再検討した結果、新型コロナウイルス感染症対策が求められる中、消防全施設の仮眠室個室化の整備完了を前倒しする必要があると判断し、工事請負費を見直して一部増額して計上した。				

No.20

担当課室	消防本部総務課	事業名	消防水利維持管理事業	事業区分	投資的事業
事業概要	火災時に使用する消火栓や防火水槽等の消防水利を維持管理し、計画的に消火栓の増設を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			11		
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
74,371 千円	74,371 千円	0 千円	74,371 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	公設水利 (消火栓、防火水槽、防火井戸) 数	5,025基	対象1基あたり	14,800 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.21

担当課室	一宮消防署管理課	事業名	消防車両更新管理事業	事業区分	投資的事業
事業概要	消防職員が使用する消防車、救急車その他の消防車両を計67台、消防団員が使用する消防車両を計25台 (令和3年4月1日現在) 所有している。 各車両を適正に維持管理していくため、使用年数及び使用状況に応じた計画的な更新若しくは新規車両の購入を実施している。				
SDGs (持続可能な開発目標)			11	12	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
129,588 千円	129,588 千円	0 千円	129,588 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市人口	R2.10.1現在 : 384,380人	対象1人あたり	337 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.22

担当課室	消防本部総務課	事業名	防火水槽設置事業	事業区分	投資的事業
事業概要	震災時等に有効な耐震性を有する防火水槽（40㎡型）を不足している地域に設置する。 令和3年度は、新田公園（伝法寺1丁目）に設置する。				
SDGs（持続可能な開発目標）					11
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
23,282 千円	23,282 千円	0 千円	23,282 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	丹陽町連区人口 R2.10.1現在：28,569人	対象1人あたり	814 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.23

担当課室	消防本部総務課	事業名	水防管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	一宮市、犬山市、江南市、稲沢市、岩倉市、大口町及び扶桑町で構成されている尾張水害予防組合は、構成市町区域内の木曾川をはじめ各河川及び池沼等の水災に対応するため、水防上必要な施設等の維持管理及び必要な事項の連絡調整を図るなどの事業を実施しており、同事業に要する経費を構成市町が負担している。				
SDGs（持続可能な開発目標）					11
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
6,359 千円	6,359 千円	0 千円	6,359 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	水防団員定数：605人	対象1人あたり	10,510 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				